|  |
| --- |
| 本別町太陽の丘複合ゾーン整備基本設計業務技術提案書説明書 |
| 1. 業務実施方針   業務実施方針について   1. 業務への取組体制、工程計画、コスト管理手法等 2. 特に重視する設計上の配慮事項（課題提案に収まらないものも含めた総合的な見地からの考え方。独自提案を含めてもよい。） 3. その他業務実施上の配慮事項等   Ａ３判片面１枚以内で簡潔にまとめること。  ・提案は文章での表現を原則として、趣旨が十分に伝わるよう具体的かつ簡潔に基本的考え方を記述すること。  ・文字の大きさは1０.５ポイント以上とすること。  ・文章を補完するために必要な視覚的表現については、最小限の範囲において認めるが、具体的な建物の設計、模型（模型写真含む）、  　透視図等（コンピュータグラフィックスによるものを含む）を使用してはならない。  ・着色や図表、イラストやイメージスケッチ、略図等をカラーで表現することは構わない。  ・提出者（協力会社を含む）を特定することができる内容の記述（具体的な社名た実績の名称等）を記入しないこと。  ・使用する言語、通貨及び単位は、日本語、日本国通貨、日本の標準時及び計量法（平成4年法律第51号）に定める単位とすること。 |

|  |
| --- |
| 本別町太陽の丘複合ゾーン整備基本設計業務技術提案書説明書 |
| ２.課題提案  課題提案を求める課題について  課題１「建設計画の基本的な考え方」  敷地状況を踏まえ、主たる構造の指定はしないが、周辺環境について十分な配慮をするとともに「福祉のまち本別」にふさわしい価値を高める建物の検討と、適切なセキュリティ  体制の確保や、災害対応時に迅速かつ機動的に消防機能を発揮できる動線計画など建設計画の基本的な考え方について提案すること。  課題２「防災及び介護の拠点施設としての考え方」  防災及び介護の拠点施設の機能を継続するために必要な構造設計や設備計画等の考え方、また、大規模災害時における避難機能を備えた平面ゾーニング計画等について提案すること。  課題３「ライフサイクルコストに関する考え方」  環境負荷低減をはじめ、イニシャルコストの縮減及び維持管理の容易性やランニングコストの低減に配慮した建築計画、建築設備計画に関する考え方について提案し、再生エネルギー  を最大限活用検討すること。（エネルギーの備蓄、木質ペレットCHP〔熱電併給システム〕）の導入検討など）  Ａ３判片面２枚以内で簡潔にまとめること。  ・提案は文章での表現を原則として、基本的考え方を簡潔に記述すること。  ・文字の大きさは1０.５ポイント以上とすること。  ・文章を補完するために必要な視覚的表現については、最小限の範囲において認めるが、具体的な建物の設計、模型（模型写真含む）、  　透視図等（コンピュータグラフィックスによるものを含む）を使用してはならない。  ・表、イメージスケッチ、略図等をカラーで表現することは構わない。  ・提出者（協力会社を含む）を特定することができる内容の記述（具体的な社名た実績の名称等）を記入しないこと。  ・使用する言語、通貨及び単位は、日本語、日本国通貨、日本の標準時及び計量法（平成4年法律第51号）に定める単位とすること。 |

|  |
| --- |
| 本別町太陽の丘複合ゾーン整備基本設計業務技術提案書説明書 |
| ３.全体配置の提案  図、イラストなどを加えた実績を交えながらの提案となっても構いません。  Ａ３判片面１枚以内で簡潔にまとめること。  ・提案は文章での表現を原則として、基本的考え方を簡潔に記述すること。  ・文字の大きさは1０.５ポイント以上とすること。  ・文章を補完するために必要な視覚的表現については、最大限、具体的な建物の設計、模型（模型写真含む）、透視図等（コンピュータ  グラフィックスによるものを含む）を使用して行うこと。  ・表、イメージスケッチ、略図等をカラーで表現することは構わない。  ・提出者（協力会社を含む）を特定することができる内容の記述（具体的な社名た実績の名称等）を記入しないこと。  ・使用する言語、通貨及び単位は、日本語、日本国通貨、日本の標準時及び計量法（平成4年法律第51号）に定める単位とすること。 |